

令和3年度 第1回 釜石市立鶴住居公民館運営審議会開催結果

- 1 日時 令和3年5月14日（金）午後1時30分から午後2時30分
- 2 場所 釜石市立鶴住居公民館 多目的室
- 3 出席委員 7人  
小山士委員長、三浦紘子副委員長、堀村克利委員、米慎司委員、澤本和子委員、瀬戸保子委員、柏崎未来委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 4人  
平野敏也まちづくり課長、佐々木薫 主幹  
笹村聡一鶴住居公民館長、村田奈々主任
- 6 傍聴者 なし
- 7 結果
  - ・笹村鶴住居公民館長が審議会の開会を宣言。
  - ・令和3年度釜石市立鶴住居公民館運営方針及び事業計画について、配布資料をもとに説明し、質疑応答の後、提案のとおり了承された。
  - ・令和2年度『あおぞらパーク』について、柏崎委員から活動報告があり資料を配布し、今年度も5月から開始されたことを報告した。

○委員の主な発言等（概要）

(1) 令和3年度釜石市立鶴住居公民館運営方針及び事業計画について

〔質問〕：防災学習をやりたいという話だった。たしかにこれは、鶴住居で計画をしたいということだが、内容を伺いたい。

〔回答〕：自主防災組織の活動を活発化させたい考えがある。町内会毎に活動しているところもあるが、活動していないところもある。昨年度から担当課で自主防災組織の担当者を配置している。自主防が無いところは、新しく結成する。活動が無いところは、再活動させるような役割を担っている。担当者と話し、町内会長や自主防の担当者に集ってもらい、活動内容状況、活動再開で必要なこと等を話し合ってもらうなど活性化への取り組みが出来ないか考えている。また、うのすまいトモス等と合同避難訓練を考えている。各館利用者も巻き込む予定。町内会も巻き込んで開催するか、これから協議が必要と考えている。

〔質問〕：里帰り出産する方が多い。こっちに帰って来て2週間待機した後に、子育て広場に行っても良いか。

〔回答〕：2週間待機後に行ってもよい。

〔質問〕：公民館まつりは、コロナの状況がどうなるか分からないなか、可能性とすればどうなのか。

〔回答〕：自主サークルに話をしてからになる。こちらが「やる。」と言っても、「コロナだから今年もやらなくて良い。」と言われる場合もある。

〔質問〕：実行委員会みたいなものを作った方が良いのではないか。

〔回答〕：そこまでは考えていない。仮に市民体育館だと運動する人達は、マスクを外して良い事になっているので、演者側の人達は活動しやすいように。且つ、体育館は容積が大きいので、ある程度ソーシャルディスタンスが保てば、人も入るので何とかなるのではと考える。

以上